

平成 20 年 6 月 13 日

報道関係各位

富士急行株式会社
企画部広報宣伝担当

【富士急ハイランド】

期間限定で「戦慄迷宮 4.0 ナナシ ノ シタイ」が登場！ 7月19日からスタート



この夏、富士急ハイランドが誇るギネス世界記録認定のお化け屋敷「戦慄迷宮 4.0」が特別バージョン「戦慄迷宮 4.0 ナナシ ノ シタイ」として7月19日から期間限定で登場いたします。(※終了は9月末を予定)

特別バージョンにともない、舞台となる慈急総合病院をめぐるストーリー、映像による恐怖が見られるプレショー、いくつもの恐怖部屋を通るルートが変更になります。また、新恐怖部屋「解剖待ち死体保管室」が登場し、焼け焦げた部屋と数々の死体の中を通り抜けるという新たな恐怖が待ち受けます。さらに、呪いの言葉が書かれていると言われる“あるモノ”を持って出なければならないという新感覚の恐怖を体験できます。

暑い夏に“涼しさ”を感じられるアトラクション「戦慄迷宮 4.0」。この夏限定の恐怖にどうぞご期待下さい。

【ストーリー】

コトの発端は、今から 30 年ほど前でした。ここ慈急総合病院に原因不明の病が発生しました。

「謎の病に覆われた病院」というレッテルが貼られることを恐れた院長は、その出来事を闇に葬ろうと画策しました。ある日、院長が院内の全員を「解剖待ち死体保管室」に集め、施錠したまま部屋ごと火にかけ、全員を焼死させてしまいました。病に倒れた者はもとより、そうでない者までも証拠隠滅のため焼き殺したのです。死体は全員黒こげになったため見分けが全くつかなかったそうです。

その後院長は捕まり、病院も潰れたのですが、建物は廃墟となって残っているようです。そこには多くの怨霊が院内を彷徨っているとか。。。そう、おそらく「ナナシ ノ シタイ」の亡霊たちです。

廃墟の病院には近付かないことをオススメしますが、どうしても入られる方々は充分気をつけてください。



解剖待ち死体保管室（イメージ）

【イベント概要】

- タイトル 戦慄迷宮 4.0 ナナシノシタイ
- 期間 平成20年7月19日(土)～9月末日 ※予定
- 料金 500円(フリーパス利用不可) ※富士急ハイランドの入園料は別途必要となります。

【アトラクション概要】

- 建物 二階建て(一部中二階)
- 述べ床面積 約3,000m²
- 収容人数 1日1,500人限定
- 所要時間 最長約50分
- 歩行距離 約700m

【富士急ハイランド 営業データ】

1. 営業時間 平日 9:00～17:00／土 9:00～20:00／日・祝 9:00～18:00
*時期によって延長営業する場合がございます。
2. 休園日 7/15、10/21、11/18、12/9、1/20、2/3
※8月、9月、3月は無休
3. 料金 入園料: おとな(中学生以上) 1,200円 こども 600円
フリーパス: おとな 4,800円 中高生 4,300円 こども 3,500円
4. 交通 車／新宿から中央自動車道で約80分、河口湖ICに隣接
東京から東名高速道路・御殿場IC、東富士五湖道路経由で約90分
バス／新宿から中央高速バスで約100分、富士急ハイランド下車
(要予約: 03-5376-2222 または 0555-72-5111)
東京駅から東名高速バスで約150分、富士急ハイランド下車
(要予約: 0555-72-2922)
電車／JR中央本線大月駅で富士急行線に乗り換え富士急ハイランド駅下車
大月駅から約50分
5. お問い合わせ 山梨県富士吉田市新西原5-6-1 TEL: 0555-23-2111
<http://www.fujiq.jp>

<報道関係の皆さまからのお問い合わせ>

富士急行株式会社(企画部広報担当) 03-3376-1115